# 外部評価

# 令和元年度 事務事業自主点検シート

様式1-2

調書番号

ユニバーサルデザイン普及促進事業費 事業名

ユニバーサルデザイン普及促進事業費 細事業名

財務コード 650901

担当部課室

総合政策 部 政策企画 課 担当 (内線)

1030

# I 事業の概要

実施期間	始期   H19   年度   ~   終期	年度	
実施主体			
事業の目的	だれ(何)を対象に 県民	その対象をどのような状態にして ユニバーサルデザインについて考え 方等を理解している	
事業の内容 主ICH30年度	○ユニバーサルデザインについて、有識 ・平成30年度テーマ ユニバーサルデザ・日時等 11/20 甲府会場(参加69人 ○ユニバーサルデザイン表彰の実施 ・平成30年度表彰 甲府駅南口エレベー 障害者、高齢者、ベビーカーを使用していことなく利用することができ、差別感の解	インの考え方と多様性の理解 、) 11/21 富士吉田会場(参加5) ター設置(甲府市) いる方など、多様な利用者に配慮され	人) た施設であり、利用者が疎外感や負担を感じる
根拠法令等	なし		

# Ⅱ 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 29年度		29年度	30年度		31(R1)年度 R2年度		事業目標の考え方	
	目標の実現度	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値	事業日保の考えり	
	セミナーの参加者	91	100	120	100	100		目標設定の考え方
	数						セミナ	一の参加者数
活							活	
動指							動 指	
指標							標	データの出典等
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			120.0 <b>%</b>			セミナ	一実績
	ユニバーサルデザ	58.8%	70%	58.4%	70%	70%		目標設定の考え方
	インの認知度						ユニノ	<b>バーサルデザインの認知度</b>
成							成	
果指標							果指	
標							標	データの出典等
	成果指標達成率 (実績値/目標値)			83.4 <b>%</b>				Eニターアンケート をの場合は内閣府調査で補完
3	夬算額又は予算額	1,000		1,000	1,000	1,000	成	果指標によらない成果
	(千円) うち一財額	1,000		1,000	1,000	1,000		
j	所要時間(直接分)	50 時間		50 時間	50 時間	50 時間		
Ī	所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間		
	所要時間計	50 時間		50 時間	50 時間	50 時間		
	件費コスト単位:千円 2,114円×所要時間)	106		106	106	106		

# Ⅲ これまでの事業の見直し・改善状況

H19 基本指針の策定  $\rightarrow$  H23 啓発用パンフレット作成 H24 カラーユニバーサルデザインガイド作成 H20,22,25,26 ユニバーサルデザインフォーラムの開催 H23,27~ ユニバーサルデザインセミナーの開催

※H25以降は業務委託により実施

#### Ⅳ 活動量と成果の判断(平成30年度の業績評価)

(1)事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)								
数值判定		活動量に係る一次評価の考え方 ※数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること						
H30年度 活動指標 の達成率	活動量に係る 一次評価							
a	a							

a:予定を超えた活動量がある(120%以上) b:予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c:予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)

d:予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2)事業は意	(2)事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)							
数值判定		成果に係る一次評価の考え方 ※必ず記載すること						
H30年度 成果指標 の達成率		内閣府が実施しているバリアフリー・ユニバーサルデザインに関する意識調査(H27〜)において、知っている、どちらかと言えば知っているの合計が、H28:53.0% → H30:58.4%と増加しており、同様の傾向と想定されるため。 なお、県政モニターアンケート調査での認知度(意味を知っている、見たり聞いたりしたことがあるの合計)は、						
b	b	なね、						

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c:意図した成果は十分ではないが、対象や 方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d:意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

### 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)							
見直しの必要性	説明	IV以外の 判断項目					
<b>月</b>	ユニバーサルデザインの認知は図られてきており、直近の内閣府調査では、全体で6割が知っていると回答する一方で、10代や20代は認知度が7割を超えており、非常に高い水準となっている。また、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律で「特別特定建築物」に該当する施設建設において、県では、全ての建物の設計段階などで、障害のある人など多様な方の意見を採り入れており、ユニバーサルデザインを考慮した施設が一般化するなど、普及が図られていると考えられる。そのため、今後は、県管理道路のフラット化や盲ろう者通訳・介助者派遣事業といった対象や分野を絞った取り組みに重点を置くなど、見直しを行う必要がある。	a					

- 「IV以外の判断項目」の欄

a:目的の達成 b:新たな課題への対応 c:対象の変化 d:ニーズの変化 e:法律・制度の改正 f:民間等実施 g:市町村等へ移管 h:外部委託 i:経費節減 j:類似事業と統合・連携 k:所要時間の縮減 l:プロセスの改善 m:その他

二次評価(担当部局再評価結果)		※行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価				
見直しの必要性		説明	IV以外の 判断項目			

·「N以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

# 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等	※「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
予算要求時に 記入 予算編成後に 修正等		

- ・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から 選択し、V見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること ・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

# 自主点検シート(事業の内容及び所要時間)に関する附属資料

様式2

所属名:政策企画課

細事業名:ユニバーサルデザイン普及促進事業費

調書番号:

	事業の内容を 細分化した 業務名	具体的な業務 プロセス(手順)	業務の 時期 (フロー)	H30 所要 時間 (h)	H31 (R1) 所要 時間 (h)A	R2 所要 時間 (h)B	縮減等 B-A	具体的業務の 見直しの内容	見直しに至った理由等 (又は見直しなしの理由等)
		仕様書作成	6月	8	8	8	0	なし	
		見積もり合わせ実 施	7月	8	8	8	0	なし	
1	業務委託業者 選定作業	契約手続き等	7月	4	4	4	0	なし	
							0		
							0		
	(/\\	<b>i</b> t)		20	20	20	0		
		委託業者打ち合わせ	8月~2月	8	8	8	0	なし	2時間×4回想定
	セミナーの開催	セミナー開催	11月	16	16	16	0		8時間×2回 ホームページ掲載等を含む
2							0		
							0		
							0		
	(小計)			24	24	24	0		
		委託業者報告書 等確認	2月	4	4	4	0		報告書等内容確認
		支払い処理等	2月	2	2	2	0		支払い処理
3							0		
							0		
							0		_
	(小計)			6	6	6	0		
所要時間(計)				50	50	50	0		

#### (留意事項)

- 1 事業を細分化した業務名は、事務事業を構成する業務ごとに細分化し、その業務名を記載すること。
- 2 具体的な業務プロセス(手順)は、できる限り多くのプロセスを記載すること。
- 3 業務の時期は、業務のフローがわかるように具体的な業務プロセスごとに記載すること。(毎月、四半期ごとの業務等は、その1サイクルの期間を記載すること。)
- 4 各年度の所要時間(計)は、事務事業自主点検シートの「Ⅱ 事業の目標、実施状況等」の「所要時間計」と一致すること。
- 5 具体的業務の見直しの内容は、わかりやすく簡潔に記載すること。(県民から見て分かりやすい表現とすること。)なお、見直しがない 場合は、「なし」と記載すること。
- 6 見直しに至った理由または見直しなしの理由は、詳細に記載すること。(具体的な業務プロセスごと、または細分化した業務ごとに記載すること。)
- 7 適宜、業務内容に合わせ、行を加除して記載すること。(複数ページ可)